

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 中山間地域等直接支払交付金
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	3	ゆとりある酪農・畜産経営の促進
主要な施策	1	新規就農者、担い手農業者への支援
事務事業番号	001	事務事業コード 32131001 事業開始年度 平成 1 2 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	中山間地域等直接支払交付金
------	------	------------	---------------

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> <p>生産条件が不利な地域の農用地において、耕作放棄地の発生を防止し、水源かん養、洪水防止、土砂崩壊防止等の多面的機能を継続的、効果的に発揮することを目的とした事業である。</p>
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 牧草地及び牧場施設管理活動（通常の活動により農地が保全される） ・ 多面的機能を高める活動（道路路側帯草刈り、草地への施肥業務、雨水によるガレ補修、牧場利用家畜の疾病予防対策） ・ 登別集落の活動に対し交付金を交付する。 ・ 補助率 国費：50% 道費：25% 市負担：25% ・ 対象農地 登別市牧場：45.12ha
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> <p>急傾斜を起因とした雨水による土砂の河川への流出防止等に効果を発揮し、急傾斜などの地理的条件の不利な農地の保全をすることで、農業生産活動の体制整備が図られている。</p>
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> <p>中山間地域等直接支払交付金事業実施要領</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	放牧家畜薬剤塗布	回	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	/	/	/	/
	雨水による通路等のガレ補修	箇所	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称 中山間地域等直接支払交付金	千円	885	885	885	885	885	2,655
	道支出金	名称 中山間地域等直接支払交付金	千円	442	442	442	442	442	1,326
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	443	443	443	443	443	1,329
合 計				1,770	1,770	1,770	1,770	1,770	5,310
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	100	102			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計	100	102				

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 急傾斜地の農地を保全し、農業の振興と河川への土砂流出を防ぐため必要な事業であり市が実施することは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 牧場施設の補修や牧草への施肥、家畜伝染病の防止等により放牧牛や馬の健康が保たれている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 牧場を良好な状態に保つことにより、入牧数の増加が見込まれる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 急傾斜地に位置する市牧場の草地等の保全のためには、コスト等の削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	中山間地域等直接支払交付金対象農地である登別市牧場は、放牧を目的とした草地の維持・保全活動を通して、多面的機能を確保する必要があることから事業継続とする。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）